

青パトロール車による防犯巡回を実施

11月6日(水)青パトロール車による、相武台地区自治会区域(相武台・相武台東・広野台・小池)の防犯巡回を行いました。

回転灯とスピーカーで防犯を呼びかけながら地域を低速でくまなく巡回しました。今回は、24区の区長さんも一緒に同乗しパトロールしてくれました。 ” 讚良区長さんお疲れさまでした! ”



第22回相武台コミセン祭り盛大に開催

相武台コミセン祭りが11月10日(日)同コミュニティセンターで盛大に行われました。

当日は好天気でたくさんの家族連れが来場。会場の賑やかさがます中、遠藤市長や甘利衆議院議員もおいでになりました。

屋外では、子どもばやしの太鼓や笛の音が響きわたり、通路いっぱいにはテントが軒を重ねた会場では、子どもから大人まで楽しめる様々な模擬店がたち並びました。

今回は、新たな取り組みとして、園庭に豚汁と焼きそばの販売所を設置したことでスペースの有効活用を図りました。また、豚汁・おでんに使用する容器【市のリユース食器】を導入し、プラスチックゴミの減量にも取り組みました。

模擬店の奥では子どもを対象とした餅つき大会を開催し、多くのお子さまに体験していただきました。恒例の地元野菜の販売も好評で列をつくり、呼び込みの声も一段と勢いが感じられました。

館内では、作品展示や販売コーナーもあり、足を止めて熱心に見学し実際に体験する人も多数いました。



ステージでの演技発表では、日ごろ当館で活動するサークルによって、歌やダンス・楽器演奏・太極拳など、拍手とともにフラッシュやシャッター音も賑やかな発表会となりました。

そんな中、市のマスコットキャラクター「ざまりん」も登場し、ちびっ子たちは目を輝かせ、”記念撮影したり””押ししたり””抱きついたり”で、忙しくも楽しいひと時でした。



座間中学校避難所開設訓練に参加

11月10日(日)緑ヶ丘地区自連による、大規模災害を想定した避難所開設訓練が座間中学校にて行われ、当自治会では、対象となる(7区~17区)から11名を含む、総勢約100名の参加者がありました。

避難所運営委員より『台風19号において、同中学校の避難所に約100名の近隣住民の方々が一晩を過ごされた』との実例が報告され、参加者らは真剣に耳を傾けていました。



体験・見学では、各種簡易トイレの組立や心肺蘇生法・AEDによる訓練など、実践的な講習体験で学びました。また、校内を巡回し避難所開設所のレイアウト見学や説明を聞きながら、居住スペースの確認や生活ルールのポイントなどを教えていただきました。

実話を真剣に聞く参加者

